

支所発地域力向上支援金事業実績報告書（自己評価）

平成 29 年 10 月 20 日

地区名	長野市小田切
事業名	小田切いきいきサロン必要物品整備
団体名及び 代表者名	(団体名) 小田切ふきのとうの会 (代表者名) 西山一二美 (連絡先) 電話： 026-229-3276

■事業概要

正座椅子 電気ポット カセットコンロとボンベ 東芝 CD ラジカセ TY-DCK8 事務消耗品（文具クーピーペンシル）	【総事業費】 124,221 円 【補助金額】 124,000 円
---	--

【活動写真】

別添	
----	--

※資料等ある場合は添付する。

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

いきいきサロンに参加する人たちは高齢者が多く、そのほとんどの人が足腰の痛みを抱えていて立ったり座ったりするのに大変苦慮している。正座椅子を購入したことで大変喜ばれている。またほかの物品を購入したことにより、サロンで色々なことができるようになった。（塗り絵など）

■自己評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定通り	予定を下回る
事業の実施	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)				

■今後の取り組み予定

今後も冬季期間（1月・2月）を除き年 10 回程度開催の予定





<支所で記入>

事業評価（小田切支所）

[評点は5段階評価：1点（悪い）～5点（良い）]

	評価項目	評点	評価説明
事業効果	目的の達成	5	予定していた整備はできた。
	地域等への貢献	4	高齢者の集える場の整備としての貢献度は大きい。
	事業の継続	4	今後も継続が期待できる。
	費用対効果	4	十分な効果が期待できる。
総合評価		4	多くの高齢者が集まるための用具整備ができた。今後継続して、サロンの開催を期待したい。

支所長コメント

介護保険の制度改正に伴い、市が行っていた、生きがいデイサービスが中止となった。その対応のひとつとして、介護保険の要支援者などが集まる「小田切いきいきサロン」を開催することとなった。しかし、人口の少ない地区であり、月に複数回の開催は難しいことから、介護保険や社会福祉協議会からの支援が難しく、必要な物品の整備ができなかった。

今回、当初に必要な物品の整備ができたので、今後も各種支援を得ながら、継続した活動を願いたい。

小田切支所長